

## ▽▲ 会社紹介 東海汽船株式会社 ▲▽

### 関東地方支部

#### ◆東京と東京諸島を結ぶ船◆

東海汽船株式会社は、1889年(明治22年)の創立から134年間、離島航路として島民の生活を守り、伊豆七島の発展に寄与し続けてきた。同社は、東京一大島・利島・新島・式根島・神津島と、東京一三宅島・御蔵島・八丈島の2航路を保有する。

人や物資の輸送を担う主要航路として、「さるびあ丸」「橘丸」の大型旅客船2隻、「セブンアイランド愛」「セブンアイランド友」「セブンアイランド結」「セブンアイランド大漁」のジェットフォイル4隻で運航している。

会社が運航している船舶は、生活航路としての責務を果たしつつ、土曜日と日曜日には、横浜―東京の東京湾夜景クルーズを運航しており、本クルーズでは、東京湾の2大ブリッジをくぐったり、羽田空港に離着陸する飛行機が頭上をかすめる様子など東京湾の綺麗な夜景を楽しむことができる。

毎年の夏には東京港・竹芝桟橋から東京港を巡って東京湾納涼船の季節運航を行っている。浴衣着用の場合は料金が割引となるほか、外部デッキでの模擬店や、船内レストラン・客室内で夜景と食事を楽しむことができる。

休暇の際には、ぜひ東海汽船の運航する各船に乗り、東京湾のクルージングや伊豆諸島の歴史と大自然を満喫していただきたい。

#### ◆船舶の紹介◆

**「さるびあ丸」**・・・4つのエコロジー機能を搭載し、より環境にやさしいスーパーエコシップ。  
①気象・海象情報を分析する最新の航海支援システムを搭載。最適な運航計画で燃費を削減。  
②ディーゼル主機関1機1軸+電動駆動プロペラ(アジマス推進器)の「ハイブリッド方式」によって低燃費、低騒音、低振動を実現。  
③「電子制御燃料噴射装置」搭載で排気ガス中のCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)、NO<sub>x</sub>(窒素酸化物)を減少。  
④燃費の削減、環境対策に「排ガスエコノマイザ」を装備。

**「橘丸」**・・・①ディーゼル主機関1機1軸+電動駆動プロペラ(アジマス推進器)の「ハイブリッド方式」によって低燃費、低騒音、低振動を実現したスーパーエコシップ。  
②「電子制御燃料噴射装置」搭載で排気ガス中のCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)、NO<sub>x</sub>(窒素酸化物)を減少。  
③燃費の削減、環境対策に「排ガスエコノマイザ」を装備。

**「セブンアイランド愛・友・大漁・結」**・・・①高速ジェット船セブンアイランドの正式名称はジェットフォイル。アメリカの航空機メーカーが開発した船で、ジェットエンジンで海水を吹き出し、空気かわりに海水から揚力(浮き上がる力)を得て飛ぶ「海のジェット機」。  
②従来の水中翼船が水中翼の一部が海面上に出る「半没翼船」なのに対し、高速ジェット船セブンアイランドは水中翼が全て沈む「全没翼型水中翼船」で、この違いがハイスピードと高い安定性、なめらかな航行を実現。  
③航空機と同様の「自動姿勢制御装置」を搭載し、航行中の船体の姿勢を自動調節することで、常に最適な姿勢を保ち、抜群の乗り心地を実現。また緊急時には、短い距離で停船が可能。

「海員だより」